特許協力条約

PCT

国際予備審査報告

REC'D 2 2 JUL 2004
WIPO PCT

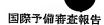
(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

TO THE TOTAL OF TH						
出願人又は代理人 の書類記号 X03014P	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP03/04977 .	国際出願日 (日.月.年) 18.04.2003 優先日 (日.月.年) 19.04.2002					
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ G01C 21/16 G08G 1/0969						
出願人 (氏名又は名称) 株式会社ザナヴィ・インフォマティクス						
1. 国際予備審査機関が作成したこの原						
•	国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。					
2. この国際予備審査報告は、この表紀	既を含めて全部で4 ページからなる。					
この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で ページである。						
3. この国際予備審査報告は、次の内容	すを含む。					
I X 国際予備審査報告の基礎	·					
Ⅱ	·					
Ⅲ	上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成					
IV 発明の単一性の欠如						
V X PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 , VI X ある種の引用文献						
VII 国際出願の不備						
W 国際出願に対する意見						
国際予備審査の請求書を受理した日 06.10.2003	国際予備審査報告を作成した日 01.07.2004					
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 取京都千代田区段が関三丁目4番	特許庁審査官(権限のある職員) 3H 9521 片岡弘之					



国際出願番号 PCT/JP03/04977

I.	国際予備審査	報告の基礎			
1.	この国際予備。 応答するため PCT規則70.		類に基づいて作成さ 紙は、この報告書に	れた。 (法第6条 (I おいて「出願時」とし	PCT14条)の規定に基づく命令 し、本報告書には添付しない。
[3	【 出願時の国際	祭出願書類	,		•
	明細書	第	ページ、	出願時に提出された	· * D
	明細 魯 明細魯	第	ページ、ページ、	国際予備審査の請求	さむまでは、 さむまでは、 さいますが、 ○ 付の書簡と共に提出されたもの
]請求の範囲	第	· _ 項、	出願時に提出された	- t. O
	請求の範囲請求の範囲	第	項、	PCT19条の規定	に基づき補正されたもの
	請求の範囲	第 第		国際予備審査の請求	さ書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの
·	図面	第	ページ/図。	出願時に提出された	· † •
	図面	第	ページ/図、	国際予備審査の請求	きと共に提出されたもの
	図面	第	ページ/図、		付の書簡と共に提出されたもの
] 明細醬の配列	引表の部分 第	ページ	出願時に提出された	3.0
	明細書の配列		ページ、	国際予備審査の請求	.もの ・ ひまに提出されたもの
	明神番の配列	表の部分第	ページ、		付の書簡と共に提出されたもの
2.	上記の出願書類	の言語は、下記に示す場	合を除くほか、こσ	国際出願の重語であ	Z
		下記の言語である			- ·
	上品の質点は、	「配の言語である	語である	0	
	国際調査の	のために提出されたPC?	Γ規則23.1(b) にいう	翻訳文の言語	
	□ PCT規則	ij48.3(b)にいう国際公開	の言語	まるくくくり日間	
		審査のために提出された I		は55.3にいう翻訳文σ) 雷語
3.					
				り、次の配列表に基	づき国際予備審査報告を行った。
	□ この国際出	出願に含まれる魯面による	5配列表		
	この国際出	は願と共に提出された磁気	ボディスクによる配列	列表	
	出願後に、	この国際予備審査(また	とは調査)機関に提出	出された書面による所	初寒
	出願後に、	この国際予備審査(また	とは調査)機関に提出	された磁気ディスク	による記列車
	出願後に提	出した書面による配列表	そが出願時における ほ	国際出願の関示の銃囲	を超える事項を含まない旨の陳述
i					
	 があった。	配列表に記載した配列と	:磁気ディスクによる	配列表に記録した配	列が同一である旨の陳述書の提出 ・
·		記の啓類が削除された。			
\vdash	•	第	<u> </u>	ページ	
닐					
Ш	図面	77 APC			/図
. 🗆		萨査報告は、補充棚に示し D補正がされなかったもの 5判断の際に考慮しなけれ			・ D施囲を超えてされたものと認めら この補正を含む差し替え用紙は上
			•		



国際出願番号 PCT/JP03/04977

V. 新規性、進歩性又は産業上の 文献及び説明	利用可能性についての法第1	2条 (PCT 3 5条(2))	に定める見解、	それを裏付ける
1. 見解				· .
. 新規性 (N)	請求の範囲 請求の範囲	1-10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	有 無
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-10		有 無
産業上の利用可能性 (IA)	間求の範囲 請求の範囲	1-10		

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲1乃至10に記載された発明は、国際調査報告で引用されたいずれの文献にも記載されておらず、新規性、進歩性を有する。



VI.

国際出願番号 PCT/JP03/04977

VI.	ある種の引用文献	·			
1. ある種の公表された文告 (PCT規則70.10)					
_	出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (日.月.年)	優先日(有効な優先権の主張) (日.月.年)	
	JP 2003-35551 A	07. 02. 2003	12. 04. 2002	15. 05. 2001	

魯面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類 **書面による開示以外の開示の日付** 書面による開示以外の開示に言及している (日.月.年) 書面の日付 (日. 月. 年)